

すずかけ台3丁目防災マップ

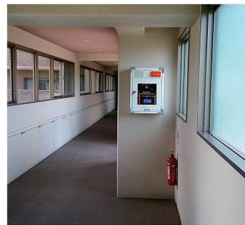
【凡例】

記号	名称
	避難経路
	消火栓
	防火水槽 (数字は容量を示す)
	水道
	AED設置施設
	車椅子通行不可
	危険箇所
	防災倉庫
	公衆電話
	トイレ
	緊急避難場所

緊急連絡先

三田市災害対策本部 (市役所)
TEL 563-1111
 消防署 (火災・救急)
TEL 119

AED (セントパーク)



避難の方法

避難所へ避難する場合

- 1 車は使わず、歩いて避難しましょう。
- 2 川沿いや橋、ガけ下などは危険ですので、近くを避けてください。
- 3 動きやすい服装で、2人以上で避難しましょう。
- 4 外に出る前に火の始末、戸締りを忘れず、電気のブレーカーも落としましょう。

屋内で避難する場合

- 水害の場合 屋上で浸水が溜まった時は近くの高所や建物の2階以上に避難しましょう。
- 土砂災害の場合 家の外で土砂が崩れかけた場合は、山から離れた場所に避難する、または部屋を閉鎖する。

ポイント: 平屋、2階以上の場合は、避難経路を確認し、避難の準備をしておくことが大切です。

非常持ち出し品 (避難する時に持ち出すもの)

- メガネ、補聴器、入れ歯、盲導犬用リード、懐中電灯、携帯ラジオ、現金 (小銭が重要)、貴重品
- ヘルメット、防災頭巾、運動靴、軍手
- 予備の電池、携帯充電器

備蓄品 (避難生活に備えて家などに蓄えておくもの)

3日以上の備蓄は必要!

- 飲料水: 1人1日3リットル分の水は飲料用に必要な量とされています。
- 飲料: 粉ミルクやラッカー、缶詰 (保存期間が長く、火を過ぎなくても食べられるもの)、レトルト食品、アイスクリーム、缶詰、缶詰、缶詰 (赤ちゃんがいる場合)



緊急避難場所
 しいの実公園



我が家の緊急避難場所

我が家の避難のタイミング

緊急連絡先	
連絡先	電話番号

災害用伝言ダイヤル

大災害発生時は電話利用が殺到し、電話がつながりにくい状況になることがあります。このような場合は、「災害用伝言ダイヤル」が開設され、被災地やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生をすることができます。

伝言を登録する
 【171】にダイヤル ▶【1】▶ (市外局番) ●●●-●●●●

伝言を聞く
 【171】にダイヤル ▶【2】▶ (市外局番) ●●●-●●●●

※各携帯電話会社の災害用伝言板もあります。

市指定避難所
 市立すずかけ台小学校

AED (すずかけ台小学校)



防災倉庫

すずかけ台コミュニティーハウス

公園内池
 すずかけ台公園